



みんなの力でみんなの幸せ

s a w a r a b i

さわらび

2

医学
講話

糖尿病

◆さわらび会 理事長 山本孝之

8

特集

子どもたちへの福祉教育の取り組み

2009
vol.432

4





医学講話

糖尿病

さわらび会 理事長

山本 孝之

激増する糖尿病

最近、糖尿病が急激に増えてきました。これは膵臓のB細胞から分泌されるインスリンというホルモンの働きが不足すると発生します。

インスリンは、細胞が血液中のブドウ糖（血糖）を取り込むのを助けるとともに、余ったブドウ糖をグリコーゲンとして貯える働きをします。

だから、インスリンの分泌が少なくなったり、インスリンの働きが弱くなると、血糖が増えてしまつて、糖尿病になるのです。

血糖が多くなると、余分なブドウ糖は腎臓から排泄されて尿量が増えてきますから、口が渴いて水分を

多くとるようになりますし、細胞

は、番利用しやすいエネルギー源であるブドウ糖を取り込みにくくなりますから、全身倦怠、免疫力低下などの症状が出てきますが、殆ど人はこれに気づかず、知らないうちに病状が進んで、危険な合併症や併発症を起こしてしまいます。

合併症・併発症

血糖の多い状態が続きますと、目の網膜がやられて目が見えなくなり、腎臓も傷害されて人工透析が必要となり、更に、神経もやられ、足の血のめぐりも悪くなって、下肢を切断することもあります。

また、血糖値が急に高くなると、酸化ストレスから、動脈硬化が促進され、心筋梗塞や脳卒中も起こりやすくなります。

それだけでなく、アルツハイマー

病も2倍から3倍多くなりますし、ガンも発生しやすくなります。

原因

(1) 遺伝

(2) 加齢

年をとるとともに、インスリンの分泌は減ってきますし、インスリンの働きも弱くなってきます。

(3) 食べ過ぎ

食べれば食べるほど、多くのインスリンが必要になりますから、これを分泌する膵臓のB細胞を疲れさせ、弱らせてしまいます。

(4) 運動不足

運動不足と砂糖のとり過ぎは、内臓脂肪を増やし、そこからインスリンの働きを弱くする物がどんどん分泌されるようになります。

最近、糖尿病が増えてきたのは、自動車とエレベーターが増えたためです。

(5) 不規則な生活

朝寝をして昼頃に食べますと、長い断食時間の後に食べることになり

ますから、血糖値が急上昇します。

また、睡眠時間が6時間以下だったり、逆に、9時間以上の人は、糖尿病になりやすいのです。

(6) ストレス

ストレスは、血糖値を高めるホルモンを分泌させます。

高齢者糖尿病の特徴

(1) 自覚症状に気づきにくい。

(2) 食後血糖値上昇

年をとると、空腹時の血糖値は殆ど変動しませんが、食後の血糖値は、しばしば高くなります。

(3) 危険な低血糖

脳の神経細胞は、エネルギー源としてブドウ糖だけしか利用できませんから、度々、血糖値が下がると、認知症になります。

夜間の低血糖は、心筋梗塞、脳梗塞と眼底出血を起こしやすいから、お年寄りの血糖値を下げ過ぎるのは、非常に危険です。

(4) お世話する人が予後を左右する

高齢者糖尿病は、ご家族や主にお

世話をなさってる人が、予後を左右することが多いですから、患者さんが食事や運動を規則正しくなさるよ
うに、また、お薬の飲み忘れや飲み
過ぎをなさらないように、くれぐれ
もご注意ください。

●高齢者糖尿病の治療

●目的

血糖値を調整して合併症を防ぎ、
快適な生活が長く送れるようにする。

●血糖調整の目標

過去1〜2カ月間の血糖の平均値
を示す「ヘモグロビンA1c」と、食後
2時間の血糖値を血糖調整の目標に
します。

ヘモグロビンA1cの正常値は、4.3〜
5.8%ですが、70歳代なら7%以下
に、80歳代なら8%以下、90歳代な
ら9%以下を目標とし、食後2時間
血糖の正常値は、140以下ですが、
高齢者では180〜200以下を目
標とするマイルドな治療をします。

食事療法

長い間続けてきた食習慣を急に変

えるのは、高齢者には強いストレス
になりますから、患者さんの食習慣
を尊重しながら、栄養のバランスが
とれた健康食を、腹八分目に、そし
て、一日二回規則正しく食べていた
だきます。

特に、夕食は寝る3時間前までに
は、必ずとるように。

運動療法

運動のやり方は、必ず、主治医の
指示に従って
行うこと。

運動中薬に
会話ができる
程度の強さで、
食後1時間か1時間半頃に、1回20
分。



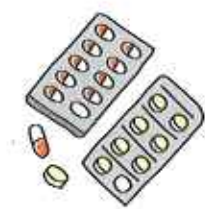
運動中に、冷汗やめまいを感じ
たらすぐにやめて、飴玉か角砂糖を
しゃぶって下さい。

お薬

食事療法と運動療法を2〜3カ月
続けても、目標が達成できない時は、
お薬を使います。

糖尿病の人は、

インスリンを分泌
する膵臓のB細胞
を酷使して疲れさ



せていることが多いから、まず、イ
ンスリンを投与して、しばらくB細
胞を休ませてあげるとよくなること
が多い。ぜひ、お試し下さい。

太っていて脂肪細胞から、インス
リンの働きを弱める物が大量に分泌
されている人には、インスリンの働
きをよくする薬を、また、食後の血
糖値が高い人には、糖の消化と吸収
を遅らせる薬を使います。

併発することの多い高血圧と脂質
異常症も、薬を使ってしっかり治療
しなくてはいけません。

シックデー

高い熱を出したり、下痢した時に
は、急激な代謝障害を起こしやすく、
治療方法を変更しなければならな
いことが多いですから、すぐに診察を
受けるように。

合併症対策

(1) 定期的眼科受診

日に異常を感じなくても、必ず、
毎月一回は眼科で診察してもらおうよ
うに。

(2) 腎症対策

定期的には検尿をして、尿の中にア
ルブミンが出ているかどうかを調べ、
陽性なら腎症の始まりですから、薬
で厳格な血圧調整を行うとともに、
腎臓に負担をかける蛋白質と血圧を
上げる食塩の摂取を少なくします。

足のケア

(1) 毎日忘れずに足をよく見て、少し
でも異常があれば、すぐに主治医に
診ていただくように。

(2) 月一回位、温湯で足浴してから、
爪を切ること。

(3) 素足では歩かない。

(4) 靴は、つま先に余裕のあるものを。

(5) 足の感覚が鈍くなっていますから、
湯たんぽは、比較的低温でも、やけ
どすることがあるから、注意が必要
です。

岡田 秀親

〔敗血症治療薬の開発状況〕

アナフィラトキシン附害ペプチド（アナブロック）はカニクイザルやブタでの敗血症モデルで顕著な治療効果が認められ、厚生労働省からの助成金をうけて実用化に向けて開発を進めています。目下、前臨床安全性試験で安全性を確認するためのテストを行っており、副作用は全く認められていません。厚生省が求める安全性確認を更に進めて、本年5月ごろには終了できる見込みです。

次のステップはヒトでの安全性の確認です。ヒトでの安全性試験の対象者は生殖年齢を経過した50歳以上に限定する予定です。遺伝子に悪影響

を及ぼす危険を避けるためです。

安全性試験を受けて頂く方の募集を始めたかと考えて、ボランティアを募集する予定です。ボランティアの方には、2泊3日で被験をしていただく予定です。

ボランティアでご協力頂く被験者の事故リスクに対する保険は東京海上日動火災保険株式会社に6ヶ月間の保険金を支払っておく予定です。

被験ボランティアの事前健康診断検査として、身長測定、体重測定、胸部X線撮影検査、心電図検査、血液検査（赤血球数、血色素量、ヘマトクリット、血小板数、白血球数、血液像）、血液生化学検査（AST、ALT、GOT、GPT、LDH、α-GTP、尿素窒素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、クロール、総蛋白、アルブミン、CRP）などを実施して異常のないことを確認します。

被験ボランティアの入院処置などは以下の如くに行いたいと考えています。



被験ボランティアの方には試験日前夜に入院して頂き、翌日朝食2時間後から臨床研究の安全性試験を開始したいと考えています。

被試験薬（アナブロック）の投与開始1時間前から心電計、血圧、脈拍、呼吸数、末梢血酸素濃度のモニター、式を装着し、継続的観察をナーステーションなどでできる体制をとります。試験日は翌朝までモニター監視を継続し、翌日の午前9時に退院して頂く予定です（2泊3日の入院）。

薬剤投与は3時間持続点滴投与で行います。翌朝まで観察を継続した後で、胸部X線撮影検査、心電図検査および採血（血液検査及び血液生化学検査のため）を行った上で退院して頂くこととなります。

試験薬剤はGNP-AcPepA（アナブ

ロック）20mg封入バイアルとして冷蔵保存してあるものを使用します。20mg GNP-AcPepA バイアルに注射用生理食塩水を0.9ml注入して4ml/mlの水溶液を調整して使用します。

投与方法は、体重1kgあたり2mgアナブロック（すなわち、4 mg/ml アナブロックを体重1kgあたり0.5 ml）を5分間で静脈内に投与した後、体重1kgあたり0.5 mg cGNP-AcPepAを点滴注射用の生理食塩水に溶解して3時間かけて点滴静注を行う計画です。

監視体制としては、担当医師が常時モニターを監視し、変調を察知したら即座に対応できるように待機する予定です。ご安心下さい。また、気力・体力を持つ若手医師の協力があれば幸いです。

お問い合わせ

長寿医学研究所

TEL 0532-46-8930
FAX 0532-46-8940

人が輝く暮らしを
目指して

グループホーム

「白珠」開設



●建物全景

三月九日、社会福祉法人さわらび会が豊橋市平川本町に新たに整備した「グループホーム白珠」(認知症対応型共同生活介護)で、厳かな竣工神事の後、午前十一時より午後四時まで完成内覧会が行われました。また、十日からご利用者の入居が始まりました。

地域密着型サービスとして地域の福祉サービスの向上に寄与すべく、その歴史をスタートさせました。

内覧会には地元住民の皆様を始め、ご利用希望の方やご家族、民生委員、

介護相談員、各居宅介護支援事業所の関係者の方々など、二百名以上の方がお見えになり、ご案内させていただきました。

建物は木造二階建てで、二階へはホームエレベーターをご利用いただけます。吹き抜けによる採光にも気を配った明るい玄関ホールを抜けると、1ユニット9人(二階と合わせて2ユニット18名)の生活空間が広がります。

リビング兼食堂を囲むように配置された各居室は個室で、トイレ、洗面、収納、エアコン付きです。六畳



●リビング兼食堂



●居室

ほどの広さの空間には、ご利用者の方が使い慣れたベッドや家具を持ち込んでいただけます。

また、火災等の対策として、スプリンクラー設備や消防署に直通の非常通報装置、自動火災警報装置等を完備しております。

グループホーム白珠では、要介護状態となった概ね中程度以下の認知症高齢者の方に個室を提供し、少数のグループ単位で共同生活をしていただく中で、より家庭に近い生活環境を整え、その方の状態の維持、向上を目指します。

(上井)

ご利用者募集中!!

アクセス

[所在地] 豊橋市平川本町1丁目15番地の2
[交通機関] 豊橋鉄道市内電車井原下車徒歩5分



お問い合わせ・申込先

グループホーム白珠担当 村田白井

0532-66-0082

あかね荘

重度・高齢化に対応 改修工事完了

あかね荘は新体系移行（平成二十年十月）にあたって、入居する方が安心、安全、快適に生活できるように「障害者自立支援基盤整備事業」を活用し、改修工事を行いました。

利用者の方の重度、高齢化に対応するためのバリアフリー化を中心に、



● フリースペースでカラオケも楽しめます



● 段差がなくなり車いすでも使えるようになりました

自閉症の方などが静かな環境で過ごせる為の個室化、衛生面向上の為の汚物処理室の改修、また老朽化した全室の扉や鏡の交換も行いました。

利用者の方が最も喜んでいるのは、日中の作業や休息の場として使用する「フリースペース」が明るくきれいなことでした。作業の効率も上がり、休憩時間はソファに座ってゆったりくつろげる囲らんの場所となっております。

開所から三十年近く経つあかね荘ですが、今後も利用者の方が快適な生活を送ることができるようハード面、ソフト面の両面から環境整備を進めていく予定です。（高橋）

ありがとうございました!!

幸小学校のみなさんより MDラジカセ寄贈

幸小学校の児童の皆さんから、アルミ缶回収運動や廃品回収で得た収益を珠藻荘自治会で役立てて欲しいというお申し出があり、自治会にて検討して、このたびMDラジカセのご寄付をいただきました。これまでも、児童会ががんばって貯めたお金で珠藻荘自治会にご寄付をいただいております。自治会のみなさんも大変感激し、感謝しています。温かいご寄付を本当にありがとうございました。

（珠藻荘自治会）



豊橋東高校様より善意の寄贈

三月二日、豊橋

東高等学校の「ボランティア活動に関わる式」において、メティンボン

ル二種と重錘バンド二種六個がしろがねに贈られました。メティンボンは身体のバランス運動や筋力強化の訓練に使用されるものであり、重錘バンドも手首や足首に装着し負荷運動に用いたりします。

これらは同校の生徒たちやPTAのみなさんが行ったアルミ缶回収や文化祭でのオリジナルタオルの販売などの収益によるものです。同校では、伝統的にボランティア活動に力を注いでおり、ボランティアの精神を同校の伝統として生徒たちの手で受け継いで

いるとのことのお話でした。ありがとうございました。（石黒）



このまちで暮らし続けるために
～当事者の想いがつくるまち～

三月三日、たまも荘障害者生活支援センター主催の講演会が、「ひとにやさしいまちづくり」をテーマに活動をされている小寺岸子さん（知多郡武豊町議会議員）を迎えて行われました。

小寺さんは、二十歳で看護師の道に進みましたが、その直後に交通事故で頸椎を損傷、ベッドで寝たままの状態となり、生活が一変することになりました。そうした中、リハビリを続け、少しずつ、着替えや移動が出来るようになり、日常生活面だけではなく、経済的にも自立が出来るよう、福祉の仕事を目指して、日本福祉大学に進学をされました。

そこでは、多くの障害を持った先輩達と出会い、自分の力だけで頑張るにすぎず、人の力も借りて生きることや人生を楽しむことを教えてもらい、そこで出会った旦那様と結婚、ご長男を出産されるという大きな転機を迎えられます。

子育ての経験をする中で、ベビーカーと車いすが不便な所は同じであったり、高い所にある物は子供も車いすの人も届かない等、車いすの人が困っていることは必ずしも特別なことではないと感じられたそうです。

その後は、愛知県の「人にやさしい街づくり講座」を受講し、そこで出会った仲間とバリアフリーマップを作成したり、障害者支援センターのピアカウンセラーとして現場で活動する中、より現場の声を制度として反映させるために町議会議員となり、まちづくりの実践をされることになりました。その活動を通じて、障害当事者が変わっていくだけではなく、その周囲の人達の障害者に対する受け止め方が変わっていくことを実感されているそうです。

「チャンスは皆さんの前にいっぱい転がっている。誰かと出会ってチャンスが出来た時に、それに気づき、行動をする事が大切というメッセージと共に、大切なのは当事者の想いで、障害があってもなくても、安心して誰もが住み続けられる、そうし

たまちづくりは、みんなが進めていくもので、想いは必ず伝わるもの」と力強く語って下さり、参加者を元気にしていただける講演会でした。

（松井）

豊橋市の障害者自立支援協議会の事教えて

あかね荘障害者生活支援センター企画の研修会を、三月十七日に豊橋勤労福祉会館で開催しました。

障害者自立支援法は、障害をお持ちの方が、住み慣れた街で障害福祉サービス・その他の社会資源を利用しながら、普通にその人らしく安心して生活できる地域づくりを目指しています。この中、障害者自立支援協議会は、福祉・保健・医療・教育・雇用等のネットワークづくりの中核的な役割を担っています。

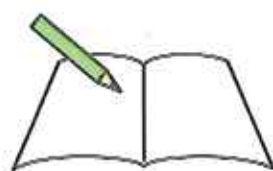
豊橋市においては、平成八年二月二七日に設置され、当センターも委員として委嘱されております。この協議会をもっと市民に知って頂きたく、そのスタートとして豊橋の

福祉関係事業所を対象に実施しました。

当日は、九〇名に及ぶ参加者が来られ、各事業所の関心の高さが伺えました。パネリストとして、豊橋市障害福祉課長、委託相談支援事業所、就業・生活支援センター、東三河南部圏域アドバイザーに登壇して頂き、活発な意見が交わされました。

この中、現場職員が個々に抱えるケースの課題を協議会が取り上げ整理し、情報を共有しながら個としてのニーズが地域のニーズとなり、一緒に考え積み上げて行くことが大切であると話し合われました。そのためには各専門機関によるネットワークの構築、困難事例の対応のあり方、地域の社会資源の開発又は改善を中心に展開されなければなりません。

今後の豊橋市の福祉の向上につながる自立支援協議会であるよう心から願っています。（鈴木）





特集

子どもたちへの 福祉教育の取り組み



少子高齢化社会では、福祉ということが大変に重要な意味をもっています。そして次世代をになう子どもたちへの啓蒙活動が大変重要になります。

今回は、施設利用者の皆さんが主役で行う福祉教育の取り組みをご紹介します。

福祉村キャラバン隊

「見て、聞いて、体験して、
ともにふれあつて」

さわらび会では、子どもたちへの福祉教育に様々な形で取り組んでおり、小中学校の福祉体験学習やボランティア活動の受け入れも積極的にを行っています。そして毎年夏に行っている夏休み親子福祉体験講座では、小中学生とご家族にも参加していただき、家族で福祉について考える機会にいただいています。

これらの取り組みの中でも福祉村キャラバン隊は福祉村で生活をする障害を持つ利用者が小中学校を訪問し、司会進行から活動の紹介までを全て自分たちで行い、そして生徒の皆さんと交流することで、障害への理解を深めています。一九九三年に始まり、これまでにのべ八八校、一万二、七名の方と交流しています。利用者の中にはキャラバン隊設立当初からずっと参加して協力して下さっている方もおられます。

キャラバン隊に参加していただき



ている各施設の利用者は、子供たちにより良いキャラバン隊を見てもらおうと、一生懸命準備をして、子供たちの福祉教育に利用者自身が積極的に取り組んでいます。感想文をいただく事もあり、障害についての理解に確かな手ごたえを感じます。景気の悪化や社会情勢の不安など、障害者を取り巻く環境は決して安泰ではありません。さらに少子高齢化の問題が深刻化している今こそ、福祉村キャラバン隊による子どもたちへの福祉教育の重要性はますます高くなっています。

福祉村キャラバン隊が 新しくなりました!!

より良い交流を目指し、キャラバン隊が新しくなりました。

キャラバン隊に参加する利用者と職員で昨年より検討を重ね、メンバー一人ひとりが力を発揮できるように内容を再考しました。司会進行の流れから体験交流の内容まで、細かく内容を変更しています。また、担当職員が事前訪問に伺い、各校の実情に合わせた交流を行います。

福祉村キャラバン隊 タイムテーブル



- 入場
- オープニング
- 明H香メンバーによるさわらび太鼓演奏
- キャラバン隊メンバー挨拶
- 珠蔭井メンバーによる司会進行
- さわらび太鼓演奏
- プロジェクター投影
- キャラバン隊参加施設の紹介と、福祉村の紹介
- 実演交流

四肢麻痺の方が口に筆を咥えて絵

障害者の理解を

深めるために

珠藻荘利用者による
まちづくり出前講座と訪問講座

豊橋市の取り組みに、まちづくり出前講座があります。これは、豊橋市内に在住、在勤、在宅しているグループからの注文に答え、市職員などが出向いて様々な講座を聞くものです。市政・福祉・環境・産業・防災等のメニューがあります。

以前より珠藻荘の田中副施設長が「障害者の理解について」という内容で講師を務めておりましたが、より障害者自身の声を伝えるために、珠藻荘自治会長の稲垣さんも一緒に講師を行うようになりました。

稲垣さんは以前よりピアカウンセリング（同じように障害を持つカウンセラーが、障害者の相談を行うこと）の勉強を続けており、生まれつきの重度の身体障害と向き合ってきた自身の経験を、みんなのために役立てて欲しいとがんばっています。

他にも福祉村キャラバン隊では司会進行を務め、小中学生の福祉体験学習にも積極的に取り組んでいます。

そして、これらの豊橋市内での活動が隣の田原市まで届いたようで、この度ご縁があつて田原市立田原南部小学校の「命の集会」で講話を行うこととなりました。

命について学ぶ、という難しいテーマでしたが、低学年の児童にも伝わるように丁寧にお話をされました。約四十分の講話は、

①自身が重度の身体障害を持つて生まれてきて、みんなと同じように友達を作つて学校生活をしたいと思つたこと、

②まだ小学生の頃に思い切つて養護学校に入り親と別れて生活をしたこと、

③親と別れて暮らすのは寂しかったけれど友達がたくさんできて楽しかったこと、

④手が動かないから、ペンを口に啞えて字を書くようになったこと、

こと、

⑤社会で生活するために、名古屋から豊橋の珠藻荘に入所して、今まで取り組んできたこと、

このような内容でした。

これまであまり障害者の方と接したことのなかった児童にも、稲垣さんの前向きな姿勢がしっかりと伝えられました。

後日、田原南部小学校の全校児童から感想文のプレゼントが届きました。1年生から6年生まで、一人ひとりが稲垣さんへのお礼の言葉を一生懸命に書いてくださいました。子供たちの感想文を見て、稲垣さんはこれからも機会があれば、人の役に立てるように色々な事に取り組みたいと話されました。

(石川)



画制作、さわらび太鼓、車イス体験、機織り、視覚障害体験、他

一人ひとりが興味を持った内容に、自由に参加していただきます

質疑応答

キャラバン隊メンバーからのメッセージ

●閉会 握手でお別れ

実施内容につきましてはご相談に応じますので、まずはお気軽にお問い合わせ下さい。今年もたくさんの方の交流ができることをキャラバン隊メンバー一同、心より楽しみにしています。

キャラバン隊のお問い合わせ

●珠藻荘（担当：石田・鳥居）
☎0532-4711050



さわらび太鼓の様子

「レーシングドライバー」

左近の軌跡。

左近選手のこれまでの活躍にはいつも驚きと感動がある。
今年の活躍にも期待が膨らむ。

1994



F1ドライバになることを
夢見て始めたカート時代

2004



ひと回りもふた回りも成長し、
日本へ戻った左近選手。F3最
終戦にて優勝を果たす。

2002



武者修行時代
活動の場をヨーロッパへ移し、
出身で海外へ

2005



ジョーダングランプリのサー
ドドライバーとして日本GP
でF1デビュー

2005



SUPER GT 5000km
クラスでは参戦わずか4戦目に
して初優勝を飾る

2005



国内トップカテゴリである
フォーミュラ・ニッポンに参戦
し、活躍

2006



SUPER AGRI F1
EAMからF1に参戦。レギュ
ラードライバーとして夢見た
繪原の舞台を疾走



◎これまでの軌跡

- 1982 □ 7月9日誕生
- 1994 □ 鈴鹿カートレーシングスクール (SRS-K) 入校
- 8歳で初めて鈴鹿でF1を見て、F1ドライバーになることを夢見た左近選手。その夢を実現するため、小学6年生よりカートを始める。
- 1995 □ 鈴鹿カート選手権RSOクラス参戦
- 1996 □ 鈴鹿カート選手権FRクラス参戦
- ベルギーで行われたカートジュニアワールドカップに出場
- 1997 □ 地方カート選手権中部東海シリーズFA-2クラス参戦
- シリーズチャンピオンに輝く
- 1998 □ 全日本カート選手権FAクラス参戦
- 1999 □ 全日本カート選手権FAクラス参戦
- 全日本カート選手権参戦2年目でFAクラスのシリーズチャンピオンに!ワールドカップin SUZUKA FAクラスに出場、10位に入る
- 2000 □ 鈴鹿フォーミュラレーシングスクール (SRS-F) 入校
- スカラシップ獲得
 - 全日本カート選手権シリーズFSAクラス シリーズランキング3位
 - ベルギー・フランスで行われたヨーロッパカート選手権シリーズに出場
- 2001 □ 全日本F3選手権参戦
- トムスより参戦し、シリーズ4位(日本人最上位)に入り、新人賞を獲得!
 - イギリスF3選手権スポット参戦
- 2002 □ F3マルボロ・マスターズ マカオGP参戦
- 2003 □ ドイツF3選手権参戦
- 2004 □ ユーロF3選手権参戦
- 全日本F3選手権参戦
- 活動の場を日本に移し、F3最終戦にてポール TO WINで優勝を果たし、その実力を見せつける。シリーズ8位
- 2005 □ 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン(国内トップカテゴリー)に参戦
- 第8戦では2位に入り、初参戦で表彰台をゲット!シリーズランキング10位。
- SUPER GT GT500クラス参戦
- 参戦わずか4戦目にして初優勝を飾る シリーズランキング7位
- ジョーダングランプリのサードドライバーとしてF1デビュー
- 日本GPにて日本人最年少F1ドライバーとしてF1デビュー!レギュラードライバーよりも速く安定した走りを見せる
- 2006 □ 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン参戦
- SUPER GT GT500クラス参戦
- 第2戦で3位表彰台にあがる
- SUPER AGURI F1 TEAMからF1参戦
- ドイツGPからレギュラードライバーとしてデビュー!
- 2007 □ ETIHAD ALDAR Spyker F1 TEAMからF1参戦
- ハンガリーGPからレギュラードライバーとして参戦
- BCN CompeticionのレギュラードライバーとしてGP2参戦
- 2008 □ ING Renault F1 TEAMのテストドライバーに抜擢
- F1界トップチームのテストドライバーとして開発に携わりチームに貢献!
 - ルノー・ロードショー、オランダ(アムステルダム)・ベルギー(スパ)・ウクライナ(キエフ)にてデモ走行
- ART Grand PrixからGP2メインシリーズ参戦
- 昨年のF1ワールドチャンピオンに輝いたルイス・ハミルトンも在籍していた名門チームからの参戦
- ART Grand PrixからGP2アジアシリーズ参戦
- GP2アジアシリーズの初戦・上海GPでいきなりの3位表彰台を獲得
- 2009 □ ART Grand PrixからGP2アジアシリーズ参戦

2007



SPYKER F1 TEAMからF1参戦。雨の中でもかえた丹田GPでは悪天候のなかへストリザルトを記録

2008



F1界トップチームING Renault F1 TEAMのテストドライバーとしてチームの活躍に貢献

2008



名門チームART Grand PrixからGP2メインシリーズにレギュラードライバーとして参戦

2008



GP2アジアシリーズでは初戦・上海GPでいきなりの3位表彰台

2009



GP2アジアシリーズ参戦

梅見月
世にはばからず
桜待ち



の信条が思えてならない。
意外なことに梅も桜もその歴史的生い立ちがはっきりしない。梅の方が弥生時代から知られていたようであるが…

俳句浪漫

直筆の書で 季節を彩る

ジューゲム施設長・東京大学客員研究員
金井 芳之



梅見月

世にはばからず

桜待ち

左近の桜、右近の橘と違って、平安京の紫宸殿の正面に向かって右側（紫宸殿側から見て左側）に植えられているのが桜、左側が橘である。もとはと言えば左近の桜は梅であったと言う。承和年間（西暦八三四〜四七年）に枯れてしまったため桜に植え替えられたそうだが、最初に植えられた梅が朽ちなければ、現在の春の情景も変わっていたかも知れない。梅には多くの風情と品格があると思うのだが、ちよつとした事件で主役が逆転した訳である。そのような歴史的背景を鑑みると、梅の捨て身の

さわらび大学公開講座案内

☆参加費無料でどなたでも受講できます

●4月 9日(木) 高齢者・障害者福祉の現状

講師 ▶ 障害者支援施設珠蔭荘 施設長 江川 和郎
軽費老人ホーム若菜荘 施設長 武田 和敏

●4月23日(木) 認知症について

講師 ▶ さわらび会 理事長 山本 孝之

●5月14日(木) 接遇

講師 ▶ 株式会社ハーモネット 代表取締役 近藤 敏子

●5月28日(木) 認知症の介護について

講師 ▶ 特別養護老人ホームさわらび荘 介護士長 柴田 竹夫
(愛知県認知症介護実践者研修スタッフ)

さわらび大学の開催

時間 ● 第2・4木曜日、午後3時～4時
会場 ● 福祉村病院会議室

尚、都合により日程及び講座が変更となることもございますのでご了承ください。

講義内容へのご意見・ご要望がございましたら、下記までお申し付けください。

◎お問い合わせ・受講申し込み

軽費老人ホーム若菜荘

☎ (0532)48-1138 ㊟ (0532)48-2365

いかり先生の
お遍路さん
 四国八十八ヶ所霊場めぐり
 ●牛馬の守り神
 福社村病院副院長 伊苅 弘之

第四十一番龍光寺から第四十二番札所一果山
 仏木寺まで三キロ、徒歩で、時間、車では五分
 程度。

田園風景が広がる中、石段を上り仁王門につ
 く。小四の娘ははしゃいでいる。

仁王門をくぐり石段をさらに登ると茅葺の
 鐘楼堂が建っている。この鐘楼堂は元禄年間
 一六八八年から一七〇四年ごろに再建されたも
 ので、三百年の歴史を感じる屋根だ。



弘法大師がこの地を訪れた時、牛を引いた
 一人の老人に出会った。勧められるままに牛の
 背に乗って進むと、近くの楠の枝に宝珠がかか
 っているのを見つけた。靈感を感じた大師は
 その楠で大日如来を刻み、宝珠を仏像の眉間に
 納めて本尊として寺を建立したという。本尊が
 大日如来であることから「お大日さ
 ん」と呼ばれ親しまれている。

昔は牛馬の守り神として信仰が
 厚く、現在も旧暦の六月の丑の日に
 は、人間や牛馬を身代わりの「うり
 に封じ込め川へ流す「うり封じ」の
 供養が行われている。

「牛や馬も守ってくれる神様が
 いてよかったね」と小四の娘。「大日
 如来だから仏様だよ」と中二の
 娘。「祈る心が大切なのだよ」と母。

Vol.15
 relay column
さわらび会
のわ
 カサテローザ施設長
 奈良 昌子

春は「やき
 もの」の里が
 最も活気づく
 季節。冬に焼
 かれた器が「や
 きもの祭り」で並
 びます。

行った先で記念にと
 買い始めたのがきっかけでした。私は器を
 見て歩くことが好きで、少しずつ買い求め
 気に入ったものに出会えた時は、この器に
 こんな料理を盛り付けてなど考えてしま
 います。決して高価なものではないけれど、
 満足。

「やきもの里」を旅するのも好きで、
 五年程前に念願の右田、唐津の窯元を訪ね
 て「器」巡りをして来ました。美味しいも
 のを食べたり、花を愛でたりと同じくらい
 心潤つひとときです。

やきものは、最後まで土に戻る。壊れる
 けれどそれだからこそいいのかと思う。

やきもの祭りや窯元巡りをして帰り出し
 もの探しに出かけたい春の日は。

次回は、福社村病院
 医療ソーシャルワーカー
 安達 薫さんです。



◆福祉村病院・シユゲム

2月19日 豊橋市社会福祉協議会主催の認知症体験会(あいちトピオ)にて伊対弘之副院長が講演と助言
理事 豊橋みなとライオンスク
クラブ例会出席
日豊村土権の公開セミナー「認知症ケアマスター」(東京Jリホール)にて伊対弘之副院長が「認知症高齢者の身体状態の身方と急変対応」について講演
施設長 豊橋みなとライオンスク
施設長 豊橋みなとライオンスク
施設長 豊橋みなとライオンスク

◆さわらび荘

3月2日 早瀬潤生会(理事長出席)
感染対策委員会
あいち福祉ネット主催の「福祉たすけあいフォーラム」(名古屋)市豊橋市役所主催認知症ケアセミナー(名古屋市西部コミュニティセンター)にて伊対弘之副院長が認知症の人への関係職種の対応について講演
シユゲム家族会
医療安全委員会
病院幹部会(理事長出席)

◆若菜荘

2月16日 老人ホーム三河部全体施設長会(施設長 山形市)
介護給付費支給審査会(施設長 市役所)
在宅医療福祉部会(施設長 藤原 演進、松本 琢哉、社)
ケアマネ部会(白井 名古屋)
愛知県老人福祉施設大会(藤原 剛郎、小林 泉社協)
愛知連東三河ブロック研修(白井 洋見、山形市)
地域ケア協議センター職員研修(松本 琢哉、山形市) 2日
地域ケア協議(浅見 本江、つじが丘) 2日
愛知県認知症グループホーム協議

◆珠環荘

2月16日 東海北陸地区身体障害者施設協議会施設長会(施設長 豊岡 17日)
愛知県障害者自立支援協議会委員
人材育成部会(松井 名古屋)
まちづくり出前講座にて講演(自治会長 稲村 田中、つじが丘小学校)
アメニティネットワークフォーラム(施設長 松井 大津市)
田原南小学校「命の集会」にて講演(自治会長 稲村 田中)
愛知県施設協議会(施設長 名古屋)
支援センター主催講演会(カリオニビル)
自治会主催映画上映会
地域移行支援者養成研修(田中 松井 加藤)
自治会役員会

◆あかね荘

2月16日 東一セルブ事務員研修(藤井 隆)
療育支援研修(林 名古屋)
ヘルパー研修(藤井 隆)
ソロフチニストパサールにて販売認定審査会施設長会(鈴木 隆市役所)
防災訓練
地域移行支援者養成研修(鈴木 隆)
指定障害福祉サービス事業者集団指導(藤井 隆、鈴木 隆、名古屋)
デンソーにて販売

◆しろがね

2月17日 療育支援研修会(任吉)
TFM合同間による音楽リールしろがねレクレーション人会(豊橋会館さくらピア)
豊橋東高校物品寄付贈呈式(石出 さなえ会おみやげの奉仕事業所共同指導(平野 名古屋)
防災避難演習訓練

◆各施設共通

2月18日 身元保証NPO法人会
在宅医療福祉部会
障害者担当会議
施設長会議
法人理事会・看護師合同会議
身元保証NPO法人会
栄養士会議
グループホーム白珠竣工式
共済組合担当者会議

◆第二さわらび荘・カサデローザ

3月5日 介護支援専門員講習会(シンボジウム) 浅見 名古屋
保健師等研修会(松下 豊橋市保健所)
エレベーターロープ交換工事
指針事業者講習会(渡邊、浅見 名古屋)
介護認定審査会(施設長 市役所)
地域ケア協議全体会(松本、あいちトピオ)

◆さわらび荘

3月2日 老人ホーム三河部役員会(全体施設長会) (山本施設長 奈良施設長)
県社協福祉教育セミナー(長坂 名古屋)
県社協高齢者福祉事業連絡会(山本施設長 名古屋)
愛知県老人福祉施設人(山本施設長 松原 武蔵 名古屋)
愛老協五役会(山本施設長 名古屋)
愛知連理事会(山本施設長 名古屋)
北ロータリークラブ講演(山本施設長 ホテルアークリッツ) 豊橋
豊橋市高齢者福祉介護保険事業計画検討委員会(山本施設長 市役所)
介護支援専門員研修(長坂、東郡 名古屋)
ユニットリーダー研修(白井内 名古屋) 2日
松下福祉事業福利厚生基金運営委員会(山本施設長 名古屋)
法人理事会
第3回介護士研修(井上、鈴木幸 名古屋)
G11白珠引渡し
ユニットリーダー研修(白井内 豊川) 6日
県社協多機能サービス計画作成担当者研修(井上 名古屋) 3日
県社協社公福祉施設委員会(山本施設長 名古屋)
介護給付費審査委員会(山本施設

◆若菜荘

3月2日 東海北陸地区身体障害者施設協議会施設長会(施設長 豊岡 17日)
愛知県障害者自立支援協議会委員
人材育成部会(松井 名古屋)
まちづくり出前講座にて講演(自治会長 稲村 田中、つじが丘小学校)
アメニティネットワークフォーラム(施設長 松井 大津市)
田原南小学校「命の集会」にて講演(自治会長 稲村 田中)
愛知県施設協議会(施設長 名古屋)
支援センター主催講演会(カリオニビル)
自治会主催映画上映会
地域移行支援者養成研修(田中 松井 加藤)
自治会役員会

◆あかね荘

2月16日 東一セルブ事務員研修(藤井 隆)
療育支援研修(林 名古屋)
ヘルパー研修(藤井 隆)
ソロフチニストパサールにて販売認定審査会施設長会(鈴木 隆市役所)
防災訓練
地域移行支援者養成研修(鈴木 隆)
指定障害福祉サービス事業者集団指導(藤井 隆、鈴木 隆、名古屋)
デンソーにて販売

◆しろがね

2月17日 療育支援研修会(任吉)
TFM合同間による音楽リールしろがねレクレーション人会(豊橋会館さくらピア)
豊橋東高校物品寄付贈呈式(石出 さなえ会おみやげの奉仕事業所共同指導(平野 名古屋)
防災避難演習訓練

◆各施設共通

2月18日 身元保証NPO法人会
在宅医療福祉部会
障害者担当会議
施設長会議
法人理事会・看護師合同会議
身元保証NPO法人会
栄養士会議
グループホーム白珠竣工式
共済組合担当者会議

◆あかね荘

2月16日 東海北陸地区身体障害者施設協議会施設長会(施設長 豊岡 17日)
愛知県障害者自立支援協議会委員
人材育成部会(松井 名古屋)
まちづくり出前講座にて講演(自治会長 稲村 田中、つじが丘小学校)
アメニティネットワークフォーラム(施設長 松井 大津市)
田原南小学校「命の集会」にて講演(自治会長 稲村 田中)
愛知県施設協議会(施設長 名古屋)
支援センター主催講演会(カリオニビル)
自治会主催映画上映会
地域移行支援者養成研修(田中 松井 加藤)
自治会役員会

◆さわらび荘

3月2日 老人ホーム三河部役員会(全体施設長会) (山本施設長 奈良施設長)
県社協福祉教育セミナー(長坂 名古屋)
県社協高齢者福祉事業連絡会(山本施設長 名古屋)
愛知県老人福祉施設人(山本施設長 松原 武蔵 名古屋)
愛老協五役会(山本施設長 名古屋)
愛知連理事会(山本施設長 名古屋)
北ロータリークラブ講演(山本施設長 ホテルアークリッツ) 豊橋
豊橋市高齢者福祉介護保険事業計画検討委員会(山本施設長 市役所)
介護支援専門員研修(長坂、東郡 名古屋)
ユニットリーダー研修(白井内 名古屋)
松下福祉事業福利厚生基金運営委員会(山本施設長 名古屋)
法人理事会
第3回介護士研修(井上、鈴木幸 名古屋)
G11白珠引渡し
ユニットリーダー研修(白井内 豊川) 6日
県社協多機能サービス計画作成担当者研修(井上 名古屋) 3日
県社協社公福祉施設委員会(山本施設長 名古屋)
介護給付費審査委員会(山本施設

◆若菜荘

3月2日 東海北陸地区身体障害者施設協議会施設長会(施設長 豊岡 17日)
愛知県障害者自立支援協議会委員
人材育成部会(松井 名古屋)
まちづくり出前講座にて講演(自治会長 稲村 田中、つじが丘小学校)
アメニティネットワークフォーラム(施設長 松井 大津市)
田原南小学校「命の集会」にて講演(自治会長 稲村 田中)
愛知県施設協議会(施設長 名古屋)
支援センター主催講演会(カリオニビル)
自治会主催映画上映会
地域移行支援者養成研修(田中 松井 加藤)
自治会役員会

◆あかね荘

2月16日 東一セルブ事務員研修(藤井 隆)
療育支援研修(林 名古屋)
ヘルパー研修(藤井 隆)
ソロフチニストパサールにて販売認定審査会施設長会(鈴木 隆市役所)
防災訓練
地域移行支援者養成研修(鈴木 隆)
指定障害福祉サービス事業者集団指導(藤井 隆、鈴木 隆、名古屋)
デンソーにて販売

◆しろがね

2月17日 療育支援研修会(任吉)
TFM合同間による音楽リールしろがねレクレーション人会(豊橋会館さくらピア)
豊橋東高校物品寄付贈呈式(石出 さなえ会おみやげの奉仕事業所共同指導(平野 名古屋)
防災避難演習訓練

◆各施設共通

2月18日 身元保証NPO法人会
在宅医療福祉部会
障害者担当会議
施設長会議
法人理事会・看護師合同会議
身元保証NPO法人会
栄養士会議
グループホーム白珠竣工式
共済組合担当者会議

◆あかね荘

2月16日 東一セルブ事務員研修(藤井 隆)
療育支援研修(林 名古屋)
ヘルパー研修(藤井 隆)
ソロフチニストパサールにて販売認定審査会施設長会(鈴木 隆市役所)
防災訓練
地域移行支援者養成研修(鈴木 隆)
指定障害福祉サービス事業者集団指導(藤井 隆、鈴木 隆、名古屋)
デンソーにて販売

◆さわらび荘

3月2日 老人ホーム三河部役員会(全体施設長会) (山本施設長 奈良施設長)
県社協福祉教育セミナー(長坂 名古屋)
県社協高齢者福祉事業連絡会(山本施設長 名古屋)
愛知県老人福祉施設人(山本施設長 松原 武蔵 名古屋)
愛老協五役会(山本施設長 名古屋)
愛知連理事会(山本施設長 名古屋)
北ロータリークラブ講演(山本施設長 ホテルアークリッツ) 豊橋
豊橋市高齢者福祉介護保険事業計画検討委員会(山本施設長 市役所)
介護支援専門員研修(長坂、東郡 名古屋)
ユニットリーダー研修(白井内 名古屋)
松下福祉事業福利厚生基金運営委員会(山本施設長 名古屋)
法人理事会
第3回介護士研修(井上、鈴木幸 名古屋)
G11白珠引渡し
ユニットリーダー研修(白井内 豊川) 6日
県社協多機能サービス計画作成担当者研修(井上 名古屋) 3日
県社協社公福祉施設委員会(山本施設長 名古屋)
介護給付費審査委員会(山本施設

◆若菜荘

3月2日 東海北陸地区身体障害者施設協議会施設長会(施設長 豊岡 17日)
愛知県障害者自立支援協議会委員
人材育成部会(松井 名古屋)
まちづくり出前講座にて講演(自治会長 稲村 田中、つじが丘小学校)
アメニティネットワークフォーラム(施設長 松井 大津市)
田原南小学校「命の集会」にて講演(自治会長 稲村 田中)
愛知県施設協議会(施設長 名古屋)
支援センター主催講演会(カリオニビル)
自治会主催映画上映会
地域移行支援者養成研修(田中 松井 加藤)
自治会役員会

◆あかね荘

2月16日 東一セルブ事務員研修(藤井 隆)
療育支援研修(林 名古屋)
ヘルパー研修(藤井 隆)
ソロフチニストパサールにて販売認定審査会施設長会(鈴木 隆市役所)
防災訓練
地域移行支援者養成研修(鈴木 隆)
指定障害福祉サービス事業者集団指導(藤井 隆、鈴木 隆、名古屋)
デンソーにて販売

◆しろがね

2月17日 療育支援研修会(任吉)
TFM合同間による音楽リールしろがねレクレーション人会(豊橋会館さくらピア)
豊橋東高校物品寄付贈呈式(石出 さなえ会おみやげの奉仕事業所共同指導(平野 名古屋)
防災避難演習訓練

◆各施設共通

2月18日 身元保証NPO法人会
在宅医療福祉部会
障害者担当会議
施設長会議
法人理事会・看護師合同会議
身元保証NPO法人会
栄養士会議
グループホーム白珠竣工式
共済組合担当者会議

さわらび会後援会寄附で芳名

平成21年2月15日～3月14日

市内小池町75	坂神たず氏	20,000円
市内牧野町90	小松ウメ氏	5,000円
新城市南畑74	光田屋伸	10,000円
市内入舟町21	嵯三恵薬品	20,000円
市内大清水町字富上見804-1	嵯松谷建設	10,000円
市内小池町36-1	共和印刷物	5,000円
市内高塚町神田68	田京敏明氏	5,000円
市内中岩田三丁目11-3	白井良治氏	1,000円
市内弥生町字西豊和9-9	林 昭氏	10,000円
市内岩町30	㈱中野新松商店	10,000円
市内瓜郷町前川50-1	鈴木弘生氏	10,000円
市内東新町314	㈱日医工新和	10,000円
市内岡屋町15-5	㈱スズケン	10,000円
市内東田町154	笠竹田商店	10,000円
市内飯村北二丁目26-16	㈱滝川器械店	10,000円
市内東路三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
市内白河町100	中部ガス㈱	10,000円
市内神野埠頭町2	神野臨海㈱	10,000円
市内野依町山中19-14	福祉村病院職員有志	3,000円
	匿名希望氏	10,000円
	匿名希望氏	10,000円
	匿名希望氏	10,000円

その他匿名希望多数の方よりご寄附頂きました。

計 209,000円

現在までにご寄附いただきました金額は
824,157,308円

インド福祉村協会寄附で芳名

平成21年2月11日～3月10日

名古屋市昭和区山花町50	医療法人 生寿会 理事長 酒井宏氏	55,000円
岡崎市遠町字外浦376	鈴木昌子氏	5,000円
岐阜県瑞浪市土岐町300-7	鈴木利江氏	5,000円
名古屋市中区新栄1-7-12	東海労働会庫	3,400円
大阪府大阪市中央区淡路町 1-2-10 RRビル2階	奥村雅堂氏	5,000円
名古屋市昭和区塩付通1-12	佐野幹雄氏	5,000円
大阪府大阪市中央区淡路町 1-2-10 RRビル2階	中村義博氏	5,000円
静岡県浜松市北区三方原町284-7	三方原幼稚園	1,000円
静岡県浜松市北区豊岡町22	豊岡幼稚園	2,000円
名古屋市北区大曾根3丁目16-37	柴田昌雄氏	248,900円

計 335,390円

募金方法(インド福祉村)

- 振込先 郵便局 ゆうちょ銀行・振替口座
口座番号00830-2-65008 加入者名 インド福祉村協会
- 連絡先 軽費老人ホーム若菜荘 ☎0532-48-1138まで

＊お礼コーナー ありがとうございます＊

※印は郵便振替銀行を通して

▼長坂 穂穂 ねごき館※(珠蔭荘・若菜荘・明日香)

▼花王株式会社様 化工石鹸・医療用洗剤等贈

(さわらびF・若菜社・あかね社・明日香・しろがね)

エーザイ現場研修

去る、三月十九日(木)にエーザイの医療情報担当者七名がヒューマンヘルスケア現場研修の一環で「知識としては知っているが患者さんの気持ちを体験しよう」と認知症の看護、介護を理解することを目的にさわらび会に研修にみえました。

当日は、医療法人さわらび会山本ゆかり副理事長による当会の概要説明をはじめ、福祉村病院山本淑子副院長の「認知症看護と入院患者の現状」について講義があり、認知症患者さんの様子について詳細に生々しい話を聞き、また、榊原PTによる疑似体験、職員との意見交換会を行い、活発な意見が飛び交うお互いに有意義な一日となりました。



さわらび会 合同入社式

社会福祉法人さわらび会 永年勤続表彰

3月23日、第二さわらび荘ふれあいホールにて医療法人・社会福祉法人合同の入社式と、社会福祉法人さわらび会の永年勤続表彰が行われました。

入社式では、新人職員22名を代表して、佐々木はるかさんから誓いのことばがありました。

また、永年勤続表彰式では、福祉村障害者サービス事業所しろがね石黒 稔施設長が代表して謝辞を述べられました。



●入社式の様子

永年勤続表彰者(敬称略)

勤続30年 ●石黒 稔

勤続20年 ●柳 知子 小田美幸 井上英司

勤続10年 ●松下美津枝 白井秀明 佐藤なつき

朝倉秀樹 野田みゆき

東群徹爾 大谷奈津代

(記事 編集スタッフ)



三河の春



編集後記

山本病院の院内報としてスタートした「さわらび」が、丁度三〇年を迎えた2003年5月号に編集長を引き継ぎ、今月号をもって後任にバトンタッチをすることになりました。この間、引き継いだ号から全ページカラーにしたことや医療法人さわらび会45周年記念特別号として本来16ページのを21ページに増やし、地域の皆様や職員に、私共の活動の歴史を伝えさせていただいたことが思い出されます。いずれにしても、当会にとって大切な歴史書にもなっている「さわらび」に、何を載せるべきかの選択に頭を悩ませ、成長させていたということが、私にとって大きな財産になっています。長い間ありがとうございました。今後とも「さわらび」をよろしく願っています。

(武山)

【表紙写真】三明寺(豊川市)

みんなの力でみんなの幸せ

社会福祉法人 さわらび会 代表 山本 芳之

- 特別養護老人ホーム さわらび荘 電話(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
- ケアハウス カサテローザ 電話(0532)37-1209
- 軽費老人ホーム 茗茶荘 電話(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠蔭荘 電話(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 電話(0532)48-2825
- 福祉村病院 電話(0532)46-7511
- グループホーム白珠 電話(0532)66-0082
- 障害福祉サービス事業所 明日香 電話(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね 電話(0532)48-1032
- 福祉コンビニ(東山町) 電話(0532)69-5666
- 第二福祉コンビニ弥生 電話(0532)38-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原 電話(0531)24-0722
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム 電話(0532)46-7501
- 田原市障害者生活支援センター(市委託) 電話(0531)45-3828

さわらび

2009年4月1日発行 早瀬 第42号 毎月三発行
(既刊62年2月21日第三刷刷印済)
編集責任者・奥田和歌 印刷・共栄印刷所 定価・100円